

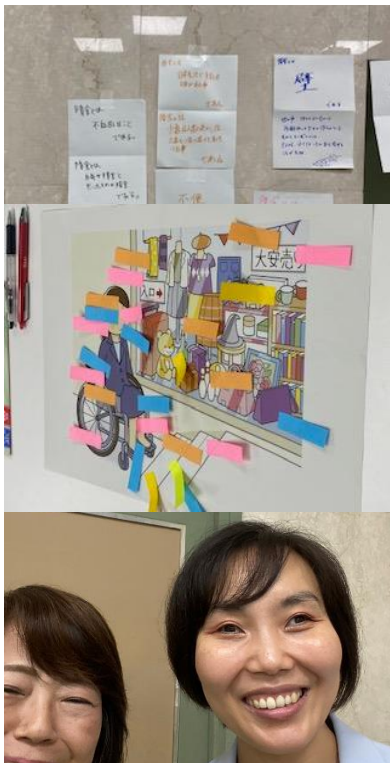
広域地区別研修会（第4ブロック）

9月30日（土）

令和5年度の東京都スポーツ推進委員協議会「広域地区別研修会（第4ブロック）」が杉並区役所にて開催されました。開会式に続き研修会が行われ、2008年北京パラリンピック 女子ゴールボール日本代表の高田朋枝さん（左写真下）を講師に迎え「障害平等研修」を受けました。

名字ランキングの何位までを合計すると障がい者人口の合計と同じになるか？などのクイズや車いすの女性とショーウインドが描かれたイラスト（左写真中央）の中にある「障害」を探すグループワークなどを通して、差別や排除など、社会のなかにある様々な「障害」を見抜く力を養い、それらを解決していくための行動を促すことを学びました。

研修会の初めと終わりに「障害とは？」のテーマについて書いた（左写真上）コメントの内容が変化していることに気付きました。とても有意義な経験となりました。



板橋区・高島平ハーフマラソン

10月1日（日）



当日は朝から曇天で、時折小雨がぱらつく空模様でしたが、日本陸上競技連盟公認の板橋区高島平ハーフマラソンが、4年ぶりに開催されました。

地元中学校の吹奏楽部の生徒の皆さんの演奏の中、坂本区長の号砲でスタートしました。ゲストランナーとして川内優輝さんも参加され、走り終わると応援の皆さんと笑顔で写真撮影に応じるなど、微笑ましい光景も見られました。ハーフマラソンの部は439名、10kmの部は275名、5kmの部は156名の方が完走しました。

私たちスポーツ推進委員も、受付係・給水係・表彰係を担当し、大会運営に協力しました。

総合型地域スポーツクラブ

PRIMULA

NPO法人 志村スポーツクラブ・プリムラ

NPO 法人志村スポーツクラブ・プリムラ

理事長 浅見 宗弘



10月3日に恒例の危機管理講習会を開催しました。今回は初めての平日夜間開催ですが、プリムラをはじめ青健、PTA、町会、区役所、各スポーツ団体等から60名近くの皆さんに来ていただきました。講師の日野先生は興味ある話題の中にユーモアも交えて2時間ぶっ通しで講義されましたが、居眠りも出ず圧巻の内容でした。私たちが活動を行うときには、一時的とはいえ人の命を預かっているという意識が必要であることを再認識しました。以前、「そんなことしたって（事故は）起きるときには起きるんだよ」と言われたことがあります。その通り、安全に完全はありえません。しかし、対策をしっかり立てていることで事故の確率は、大きく軽減されるはずで。以前中学の先生を講習に誘った時「我々は保険に入っているから」と断られたことがありました。これって怖いですね。過失の状況によっては保険適用されない場合もあるし、刑事は全く別です。しっかり安全管理した上で起こった事故とそうでない場合の違いに気が付いてほしいと思いました。受講された皆さんは、参加者の安全を考えることが、指導者自身の安全に大きく関わるのだと認識されたと思います。今回の講習をぜひ皆さんのフィールドで生かしていただきたいです。